



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社 東京精密

上場取引所 東

コード番号 7729 URL <http://www.accretech.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 吉田 均

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 CFO (氏名) 川村 浩一

TEL 042-642-1701

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	19,912	22.0	4,033	40.9	4,129	59.5	2,884	53.8
29年3月期第1四半期	16,323	11.1	2,863	26.5	2,588	34.4	1,875	31.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 3,111百万円 (120.4%) 29年3月期第1四半期 1,411百万円 (47.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	69.56	69.06
29年3月期第1四半期	45.32	45.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	115,867	88,762	75.9
29年3月期	114,463	87,194	75.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 87,967百万円 29年3月期 86,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		34.00		38.00	72.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		36.00		36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,300	13.7	7,800	18.4	7,800	23.1	5,600	20.0	135.07
通期	79,000	1.6	14,000	2.5	14,000	1.0	10,000	0.9	241.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	41,528,381 株	29年3月期	41,495,581 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	35,819 株	29年3月期	35,819 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	41,465,728 株	29年3月期1Q	41,389,961 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州では堅調な個人消費を背景に景気の緩やかな拡大が続き、日本でも企業収益の改善や堅調な雇用・所得情勢を受けて個人消費が底堅く推移したことなどにより緩やかな回復基調が続きました。更に中国を始めとするアジア新興国においても各種政策効果もあって景気持ち直しの動きが見られるなど、総じて緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 223 億 62 百万円（前年同期比 13.4%増）、売上高 199 億 12 百万円（前年同期比 22.0%増）、営業利益 40 億 33 百万円（前年同期比 40.9%増）、経常利益 41 億 29 百万円（前年同期比 59.5%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 28 億 84 百万円（前年同期比 53.8%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別概況は以下の通りです。

【半導体製造装置部門】

半導体製造装置部門では、スマートフォン高機能化・大容量化、クラウドコンピューティングの普及に伴うストレージ需要の拡大、産業機械や自動車搭載向けのパワー半導体や MCU の需要拡大などを背景に、半導体メーカー各社の設備投資需要は高水準で推移し、当社装置の受注・売上も好調に推移しました。

当部門における当四半期の受注高は 150 億 31 百万円（前年同期比 18.3%増）、売上高は 142 億 22 百万円（前年同期比 29.2%増）、営業利益は 31 億 38 百万円（前年同期比 40.3%増）となりました。

【計測機器部門】

計測機器部門では、主要ユーザーである自動車関連業界は引き続き内外での生産効率向上に向けた生産革新のための設備投資を積極的に進めているほか、前期は年初来の円高影響で抑制的な対応を続けた更新投資についても復調の兆しが見られます。工作機械も外需を中心に回復基調が続き、航空機関連の設備需要も堅調に推移しています。こうした中、当社装置については、受注が増加基調を続け、受注・売上とも前年比増加しております。

当部門における当四半期の受注高は 73 億 30 百万円（前年同期比 4.6%増）、売上高は 56 億 89 百万円（前年同期比 7.1%増）、営業利益は 8 億 95 百万円（前年同期比 42.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

【資産、負債及び純資産の状況】

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 14 億 3 百万円増加し、1,158 億 67 百万円となりました。増減の主な要因は、仕掛品の増加 18 億 50 百万円、未収消費税等の減少 9 億 48 百万円、現金及び預金の減少 6 億 7 百万円等であります。

当第1四半期末における負債は、前連結会計年度末に比べ 1 億 64 百万円減少し、271 億 4 百万円となりました。増減の主な要因は、支払手形及び買掛金、電子記録債務の増加 21 億 99 百万円、未払法人税等の減少 26 億 28 百万円等であります。

当第1四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べ 15 億 68 百万円増加し、887 億 62 百万円になりました。この結果、自己資本比率は 75.9%になりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表時（平成29年5月12日）の見通しを変えておりません。

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,853	33,246
受取手形及び売掛金	23,675	23,681
電子記録債権	4,733	4,946
商品及び製品	2,101	2,305
仕掛品	11,325	13,175
原材料及び貯蔵品	3,886	4,541
その他	3,384	2,307
貸倒引当金	△ 168	△ 142
流動資産合計	82,792	84,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,476	14,298
その他(純額)	9,971	9,860
有形固定資産合計	24,448	24,159
無形固定資産		
のれん	284	259
その他	645	847
無形固定資産合計	929	1,106
投資その他の資産		
その他	6,293	6,572
貸倒引当金	△ 0	△ 33
投資その他の資産合計	6,293	6,538
固定資産合計	31,670	31,804
資産合計	114,463	115,867

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,497	7,518
電子記録債務	8,291	10,470
短期借入金	1,300	1,300
未払法人税等	4,115	1,487
引当金	1,111	555
その他	4,254	5,051
流動負債合計	26,570	26,383
固定負債		
役員退職慰労引当金	148	127
退職給付に係る負債	508	552
その他	41	40
固定負債合計	698	721
負債合計	27,269	27,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,462	10,493
資本剰余金	21,480	21,511
利益剰余金	52,665	53,974
自己株式	△ 116	△ 116
株主資本合計	84,491	85,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	825	840
為替換算調整勘定	255	482
退職給付に係る調整累計額	804	782
その他の包括利益累計額合計	1,885	2,104
新株予約権	506	476
非支配株主持分	310	318
純資産合計	87,194	88,762
負債純資産合計	114,463	115,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	16,323	19,912
売上原価	9,553	11,817
売上総利益	6,769	8,094
販売費及び一般管理費	3,906	4,060
営業利益	2,863	4,033
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	47	28
為替差益	—	40
その他	44	33
営業外収益合計	97	106
営業外費用		
支払利息	9	5
為替差損	360	—
その他	2	5
営業外費用合計	371	11
経常利益	2,588	4,129
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
その他	6	—
特別損失合計	6	—
税金等調整前四半期純利益	2,582	4,129
法人税、住民税及び事業税	750	1,348
法人税等調整額	△ 51	△ 112
法人税等合計	699	1,236
四半期純利益	1,882	2,892
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,875	2,884

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,882	2,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 309	14
為替換算調整勘定	△ 179	226
退職給付に係る調整額	17	△ 21
その他の包括利益合計	△ 471	219
四半期包括利益	1,411	3,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,402	3,103
非支配株主に係る四半期包括利益	8	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	11,011	5,312	16,323	16,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	11,011	5,312	16,323	16,323
セグメント利益	2,236	626	2,863	2,863

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	14,222	5,689	19,912	19,912
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	14,222	5,689	19,912	19,912
セグメント利益	3,138	895	4,033	4,033

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。